分光測定用電子増倍型 CCD 検出器の購入

仕様書

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

1. 件 名

分光測定用電子増倍型 CCD 検出器の購入

2. 目 的

本品は、分析化学研究グループにおける環境中放射性核種の分析法開発において、試料中に含まれる放射性核種含有微粒子の化学状態を分析するために必要な検出器である。本検出器を導入することで、微小な試料からのシグナルを増幅して取得することが可能となり、微小な粒子に対する化学状態分析法を高感度化できると期待される。

3. 購入品仕様

(1) 分光測定用検出器

· · · 1 台

Andor 製 EMCCD 検出器 型番: DU970P-BVF 相当品

受光素子形式: 背面入射型、フリンジ低減センサー、1600×200ピクセル以上

検出面積: 25.6 mm×3.2 mm 以上

最低冷却温度: 空冷 -80℃以下、水冷-100℃以下

量子効率: 波長領域 500-750nm で 80%以上

ダイナミックレンジ: 16bit EM ゲイン: 1~1000 倍以上 インターフェイス: USB2.0

AD コンバーター速度: 3,1,0.05 MHz

4. 納 期

平成 31 年 2 月 28 日

5. 納入場所

(1) 納入場所

茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 第1研究棟 243号室

(2) 納入条件

持込渡し

6. 検収条件

第5項に示す納入場所に納入後、動作確認および取扱い説明書1部の提出をもって検収とする。

7. かし担保責任

検収後1年以内にかしが発見された場合、無償にて速やかに修理もしくは交換を行うものとする。

8. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に適用する環境物品(事務用品、OA機器等)の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

9. 協議

本仕様書にない事項または疑義が生じた場合は、原子力機構担当者と協議の上、その決定に従うものとする。

10. その他

受注者は、当機構の規程等を遵守し、安全性に配慮し業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。